

国鉄改革完遂！ 当たり前労働運動を 前進させよう！ JR 東海労に 結集しよう！	J R 東海労	静岡	J R 東海労働組合静岡地方本部 〒420-0851 静岡市葵区黒金町 68 番地 N T T 054-284-3608 発行責任者 半場弘恭 2024年5月27日 No.30
---	-----------------------------	-----------	--

卑劣な手段で一方向的に強行されている 南西諸島での防衛配備が明らかに！

ドキュメンタリー映画「戦雲」(いくさふむ)鑑賞

沖縄を含む日本の南西諸島のミサイル基地建設などの実状を追ったドキュメンタリー映画「戦雲」(いくさふむ)が静岡県内でも上映されました。映画の制作にはJR総連も協力し、JR総連静岡県協が5/3袋井市民の集いで多くの来場者に映画チラシを配布、組合員・OBへの映画鑑賞推奨の取り組みも展開されました。静岡地本は、5月20日に浜松シネマイーラで鑑賞会を開催しました。

映画は、この10年程で一気に押し進められてきた南西諸島での自衛隊の防衛計画により、穏やかな暮らしを蹂躪された人々の姿を中心に島々の美しい風景や祭りの様子も映し出します。一方向的に進められる計画に対し、若者たちの熱意により住民投票を実現しようとするも議会にかけられない理不尽さや、住民への説明とは異なるミサイル配備や軍事訓練の強行などには、怒りが湧き上がるとともに、このような事実が映画を通じてしか明らかにされてこないもどかしさを、感じざるをえませんでした。

日本政府は「有事」に備えるためだという危機を煽る手法によって、自



衛隊基地等の造成、関係物資の製造、物資輸送などの事業＝軍需産業に、国民や労働者から絞り上げた税金を投入しています。有事対応を叫ぶのではなく、徹底的に平和を希求すべきです。

地本は今後も、JR総連の仲間と共に平和を希求する取り組みを推進していきます。